

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 水1 / 水2 / 水3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	韓国語 KOREAN		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 全学部(時間割参照)	科目分類 外国語科目(韓国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 劉卿美(ゆう・きょんみ) / Eメールアドレス: you-kiss@net.nagasaki-u.ac.jp/ 研究室: 全学教育事務室 2階 / オフィスアワー: 月~木、昼休み 水 14:30~18:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 韓国語は日本語と語順が同じである上に、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。 や にしか見えないハングル文字も、そのしくみが分かれば意外と簡単なもの、ゆっくりながらも、しかし確実に、ハングル文字を読み書くことができるようにマスターしましょう。そして、 韓国語文の基本しくみ 語幹+ 表現形 +語尾 を身につけ、簡単な文を作り、言うことができるようにしましょう。 授業方法: 授業の前に指定したテキストのページを予め読み、授業に臨んでください。毎回の授業では授業目標 ~ を達成するために、必要不可欠な文法事項を覚えていきます。授業では毎回課題が出されます。授業で習った文法事項を確実に身につけるために、出された課題をもって復習を行ってください。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行います。テキストに付いているCDを通してさらに発音練習を行ってください。 授業到達目標: ハングルが読み書くことができるようにしましょう。一日の動作を説明でき、相手にも質問できるようにしましょう。自己紹介ができるようにしましょう。 したいこと、やりたいことを言え、訊けるようにしましょう。 お店に行き、買い物ができるようにしましょう。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 毎回の授業ではまず、その日覚えるべき文法事項の説明をします。テキストで形と使い方を確認。プリントを配布し、練習をします。ワン・フレーズハングル(ビデオ)。最後に課題の確認と回収を行います。毎回の授業内容については、個人 HP にもアップしていきます。(長崎大学 大学教育機能開発センター 総合案内 スタッフ紹介 劉卿美 個人HP)			
<p>第1回(4/11) ハングル文字の歴史としくみ (6~9頁) 目標</p> <p>第2回(4/18) 母音(10~13頁)</p> <p>第3回(4/25) 子音(14~17頁)</p> <p>第4回(5/2) 複合母音(18~21頁)</p> <p>第5回(5/9) パンナム(22~25頁)</p> <p>韓国事情</p> <p>第6回(5/16) します 動詞 ていねいな語尾(74頁) 目標</p> <p>第7回(5/23) いいです 形容詞</p> <p>第8回(5/30) しません 動詞 よくないです 形容詞 否定(110頁)</p> <p>第9回(6/6) 学生であります = 学生です 名詞 (38頁) 目標</p> <p>第10回(6/13) 学生ではないです = 学生ではありません 名詞 (50頁) 目標</p> <p>第11回(6/20) したいです 願望(142頁) 目標</p> <p>第12回(6/27) しています 動作の進行(130頁) 目標</p> <p>韓国事情</p> <p>第13回(7/4) いち、に...きゅう、じゅう 数の言い方(88頁) 目標</p> <p>第14回(7/11) ひとつ、ふたつ...とお 数の言い方(100頁)</p> <p>第15回(8/1) 定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	『基礎から学ぶ韓国語講座・初級編』(木内明・国書刊行会) *テキストや授業中に配るプリントは韓国語 と を通して使うので、毎回持参してください。またプリントは紛失したり混ざったりしないよう、つねに整理することを心がけましょう。		
成績評価の方法・基準等	課題提出 20%(各課題につき4段階評価を行います。遅れて提出された分は減点されます)、単語テスト 10%(10点満点、3回)、授業への取り組み方(授業への参加状況、授業態度など) 10%、定期試験 60%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			